

未来グループ

会員拡大委員会 事業計画

会員拡大委員会 委員長 大高 幸也

会員数は、事業などの活動規模や発信力に大きく影響するところであり、大きな節目に向かって歩みを進めていながらも年々メンバー数が減少している今、組織運営の原動力となる会員の拡大はますます重要視されています。我々は地域の未来を担う青年経済人であり、この地域の活力をさらに高め発展をさせていかなければならないからこそ、歯止めをかけ、このまちと組織の未来を共に描ける将来を見据えた会員拡大を行う必要があります。

まずは、3年後に控えた70周年を多くのメンバーで迎えるために、今まで行ってきた拡大やL O Mの現状を確りと把握し、ゴールデンゴング受賞L O Mなど各地の拡大の成功失敗事例を参考に、O Bや他団体との協力、各事業の中で拡大の場を設けるなどの拡大の手法を講じていくことで、今年で終わらせず次年度以降にもつながっていく拡大の基盤を構築します。そして、それぞれの立場や環境に左右されない組織になるために、他L O Mを参考に、様々な会員制度の情報を集め提案し、定款や運営規定の見直しをすることで、会員を増やすことと同時に退会者やスリープメンバーを出さない環境を作ります。さらに、地域を牽引できるリーダーがいる組織となるために、今年度入会するメンバーに各事業や例会の企画準備段階から参加をしてもらい、運動の根幹であるJ C三信条を経験することで、将来L O Mの中枢を担う人財を育成します。また、これからも地域に影響を与えられる運動を行っていくために、卒業生の門出を祝うとともに、これまで行ってきた運動を見つめなおす場として卒業例会を開催することで、来年からの活動への活力を見出します。

この先の未来を考える多くの同志が集まった我々の力強い運動が、このまちに広く深く伝播していき、地域の活力を高めながら発展させていく旗振り役となり、皆から愛され自然と人が集まる魅力的な組織となった我々が、活気に満ち溢れた水戸の未来を創造します。

<事業計画>

1. 70周年を見据えた会員拡大の実施
2. 新たな会員制度の提案
3. 仮入会メンバーへのアカデミーの機会の提供
4. 今年度から未来へつなげる卒業例会の開催